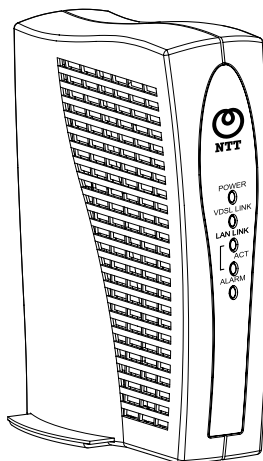
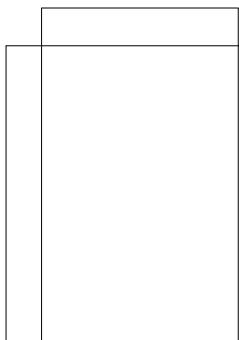
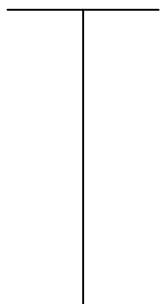
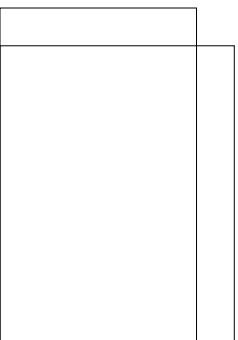
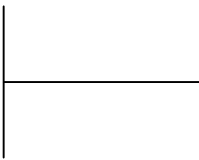
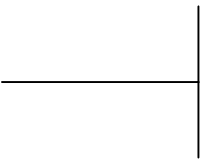
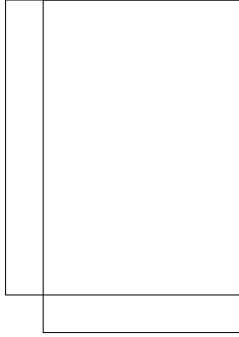
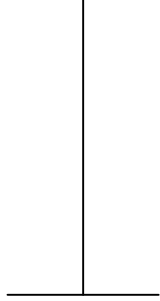
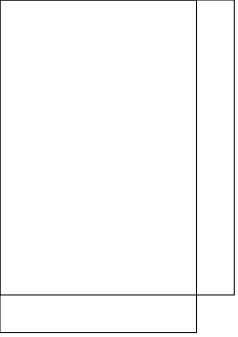
100M-VDSL アダプタ装置S型

VH－100「2」E「S」
取扱説明書

このたびは、ＶＨ－１００「２」Ｅ「Ｓ」をご利用いただきまして、まことにありがとうございます。

● ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。
● お読みになったあとも、本装置のそばなどいつも手もとに置いてお使いください。

技術基準適合認証品
AC05-0036003

はじめに

ご使用にあたってのお願い

本装置は情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。本装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、本装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

- ご使用の際は取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
- 本装置の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。
  This equipment is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本装置の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた損害など、純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本装置を設置するための配線工事および修理には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は違法となり、また事故のもととなりますので絶対におやめください。
- 本装置を分解したり改造したりすることは絶対に行わないでください。
- 本書に他社商品の記載がある場合、これは参考を目的としたものであり記載商品の使用を強制するものではありません。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら当社のサービス取扱所へお申し付けください。
- この取扱説明書、ハードウェア、ソフトウェアおよび外観の内容について将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容の一部、または全部を無断転載、複写、およびいかなる方法による複製も禁止します。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本装置を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を示しています。
本書にて使用しているその表示と図記号の意味は次の通りです。内容をよく理解してから本文をお読みください。本書を紛失または損傷した時は、当社のサービス取扱所でお求めください。

本書中のマーク説明

警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
STOP お願い	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、本装置の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。
お知らせ	この表示は本装置を取り扱ううえでの注意事項を示しています。

警告

- 万一、煙が出ている、異臭がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐにACアダプタの電源プラグを電源コンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認して当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
- 万一、本装置を落としたりキャビネットを破損した場合は、すぐにACアダプタの電源プラグを電源コンセントから抜いて当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。
- 万一、本装置やモジュラージャックや電話配線の内部に水などが入ったりぬらした場合は、すぐにACアダプタの電源プラグを電源コンセントから抜いて当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となることがあります。
- 本装置やモジュラージャックや電話配線の内部に金属類や燃えやすい異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一異物が入った場合は、すぐにACアダプタの電源プラグを電源コンセントから抜いて当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となることがあります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- 本装置やACアダプタを分解・改造したりしないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 本装置のキャビネットは外さないでください。感電の原因となることがあります。本書指定以外の本装置内部の点検・調整・清掃・修理は、当社のサービス取扱所にご連絡ください。
- 異常音がしたりキャビネットが熱くなっている状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐにACアダプタの電源プラグを電源コンセントから抜いて当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。
- 本装置やモジュラージャックや電話配線のそばに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれて中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。
- 本装置やモジュラージャックをふろ場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは設置および使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- AC100Vの家庭用電源以外では絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- ACアダプタコードに傷をつけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また重いものをのせたり、加熱したりするとACアダプタコードが破損し、火災・感電の原因となることがあります。ACアダプタコードが傷んだら、ACアダプタの電源プラグを電源コンセントから抜き当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。
- 本装置、モジュラージャック、電話配線に水をかけたり、ぬれた手でACアダプタの電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
- ACアダプタは必ず付属のものを使用し、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。火災、感電の原因となることがあります。
- 付属のACアダプタを本装置以外には使用しないでください。火災、感電の原因となることがあります。
- テーブルタップや分岐電源コンセント、分岐ソケットを使用したタコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となることがあります。

警告

- 本装置を移動させる場合はACアダプタの電源プラグを電源コンセントから抜き、電話機コードを差込口から抜いて、全ての接続線を外したことを確認のうえ行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
- ACアダプタの電源プラグを電源コンセント（AC100V）に差し込む時は、確実に差し込んでください。ACアダプタの電源プラグの刃に金属などが触れると、火災・感電の原因となることがあります。
- ACアダプタの電源プラグを電源コンセントから抜く時は、必ずコードを持たないで電源プラグを持って抜いてください。ACアダプタコードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
- ACアダプタのプラグジャックを本装置から抜く時は、必ずACアダプタのジャックを持って抜いてください。ACアダプタコードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
- ACアダプタの電源プラグは、ほこりが付着していないことを確認してから電源コンセントに差し込んでください。ほこりにより火災・感電の原因となることがあります。

お使いになる前に（設置環境）

⚠ 注意

- 本装置を直射日光の当たるところや、ストーブ、ヒータなどの発熱器のそばなど、温度の高いところに置かないでください。本装置内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。
- 本装置やモジュラージャックを調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所、鉄粉や有毒ガスが発生する場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また本装置の上に物を置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
- 振動・衝撃の多い場所に置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
- 本装置の周囲には5cmの間隔をあけて縦置きで設置してください。換気が悪くなると本装置内部の温度が上がり、故障の原因になります。
- 屋外には設置しないでください。屋外に設置した場合の動作保証はいたしません。
- 本装置やモジュラージャックを温度0℃～40℃・湿度5%～80%で、結露しない場所に縦置きで設置してください。温度や湿度がこの範囲を越えたり、結露が発生すると故障の原因になります。
  結露とは空気中の水蒸気が金属板の表面などに付着し、水滴となる現象です。本装置を寒い場所から急に暖かい場所に移動させたような時には、本装置内部に結露が発生し故障の原因となります。万一、結露した場合は、起動しない状態で放置しておき完全に乾燥してから電源を入れてください。
- 本装置は安定した水平なところに設置してください。
- 本装置のキャビネットを開けて使用しないでください。キャビネットを開けた場合は、本装置の保証対象外といたします。

お使いの時

⚠ 注意

- 近くに雷が発生した時は、ACアダプタの電源プラグを電源コンセントから抜いてご使用をお控えください。雷によって、火災・感電の原因となることがあります。
- 本装置やACアダプタを熱器具に近づけないでください。キャビネットやコードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- 本装置の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと本装置の内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。また次のような使い方はしないでください。
  ・じゅうたんやふとんの上に置く。
  ・テーブルクロスなどをかける。
  ・毛布やふとんをかぶせる。
  ・横置きにする。
  ・本棚、タンスの中、押入の中など風通しの悪い場所に置く。
- 使用中にケーブルを誤って外さないでください。使用中にケーブルが抜けると、大切なデータを失うことがあります。
- 長期間ご使用にならない時は、安全のために必ず、ACアダプタの電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
- お手入れをする時は、安全のため必ずACアダプタの電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
- 電源コードには、延長コードは使わないでください。火災の原因となることがあります。
- 本装置に乗らないでください。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。こわれてけがの原因となることがあります。
- ACアダプタの電源プラグと電源コンセントの間のほこりは、定期的（半年に1回程度）に取り除いてください。火災・感電の原因となることがあります。

取り扱いについて

お願い

- ベンジン、シンナー、アルコールなどで拭かないでください。本装置の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどい時は薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れを拭き取り、柔らかい布でからぶきしてください。
- 落としたり強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。
- 本装置に殺虫剤などの揮発性の物をかけたりしないでください。また、ゴムやビニール、粘着テープなどを長時間接触させないでください。変形、変色の原因になることがあります。

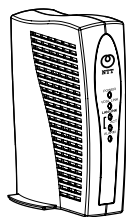
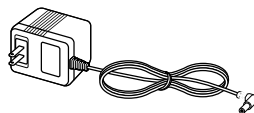
設置場所について

 お願い

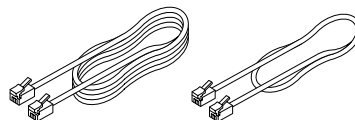
- 本装置を製氷倉庫など特に温度が下がるところに置かないでください。本装置が正常に動作しないことがあります。
- 電気製品・AV ・OA 機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください（電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など）。
  ・磁気や電気雑音の影響を受けると、雑音などが大きくなったり、通信ができなくなることがあります。
  （特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
  ・テレビ、ラジオなどに近いと、受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
  ・放送局や無線局などが近く、雑音などが大きい時は、本装置の設置場所を移動してみてください。
- 硫化水素が発生する場所（温泉地）などでは、本装置の寿命が短くなることがあります。

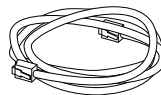
目 次

１　パッケージの確認

本装置をご使用の前に、以下の梱包物が揃っていることをご確認ください。万一、梱包品に不足、または破損品があった場合は、当社サービス取扱所にご連絡ください。

ＶＨ－１００「２」Ｅ「Ｓ」
本体 1 台

AC アダプタ 1個

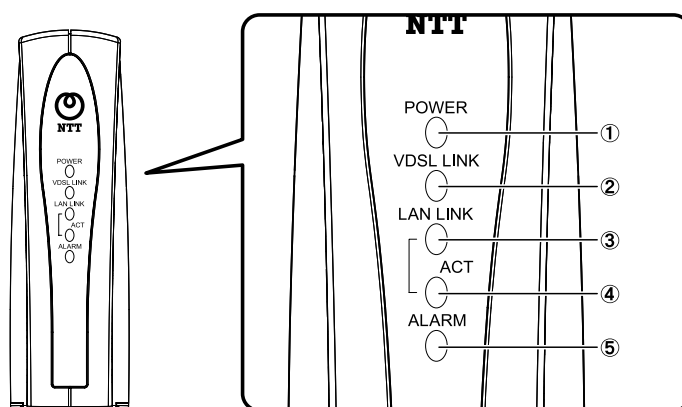
インラインフィルタ 1個

6 ピンモジュラー分岐コネクタ
1個

6ピンモジュラーケーブル
(RJ-11) 長短 各1本

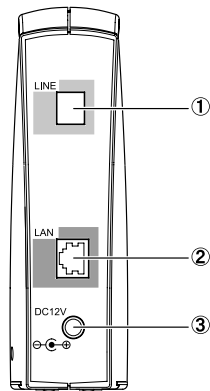
取扱説明書（本書）1部

LANケーブル
(RJ-45、ストレート) 1本

２　各部の名称と機能

本装置の各部の名称と機能を説明します。

前 面

ランプの名称	表示（色）		機能説明
① POWERランプ	緑	点灯	通電中
	―	消灯	電源が切れている時
② VDSL LINKランプ	緑	点灯	VDSLリンクアップ時
		点滅	トレーニング中
	―	消灯	待機中
③ LAN LINKランプ	緑	点灯	LANリンクアップ時
	―	消灯	LANリンクダウン時
④ LAN ACTランプ	緑	点滅	データが流れている時
	―	消灯	データがない時
⑤ ALARMランプ	赤	点灯	障害時
		点滅	セルフテスト中
	―	消灯	正常時

お知らせ
・各ランプの状態は、本装置正面からご確認ください。
・ALARM ランプは起動時に一瞬赤色に点灯し、すぐに消灯します。
　これは仕様で故障ではありません。
・本装置のファームウェアのダウンロード中には VDSL LINK ランプが点滅します。

背 面

名称	表示	機能説明
① LINEポート	LINE	VDSL回線（室内のモジュラージャック）を接続します。
② LANポート	LAN	パソコンやHUBなどのLAN機器を接続します。
③ 外部電源入力端子	DC12V	付属のACアダプタ(12V)を接続します。

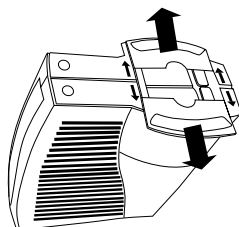
3　設置と接続

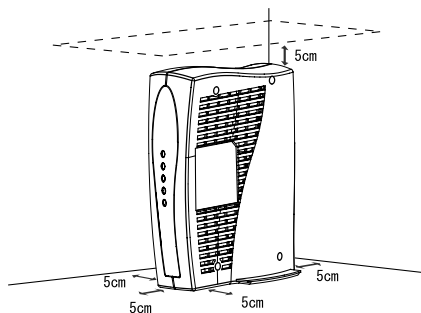
本装置の設置と接続方法を説明します。

設 置

本装置は水平な場所に縦置きで設置してください。なお、詳細は「お使いになる前に（設置環境）」（☞ p.4）を参照してください。

1 本装置底面の縦置き台を開いてください。

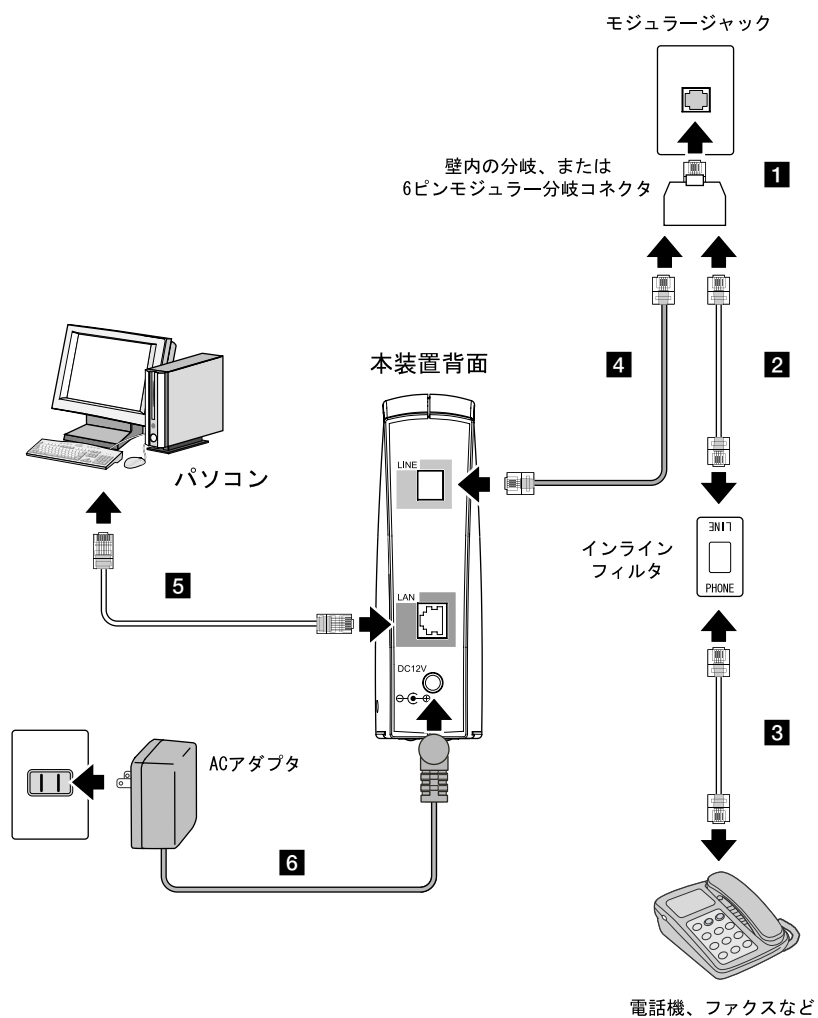
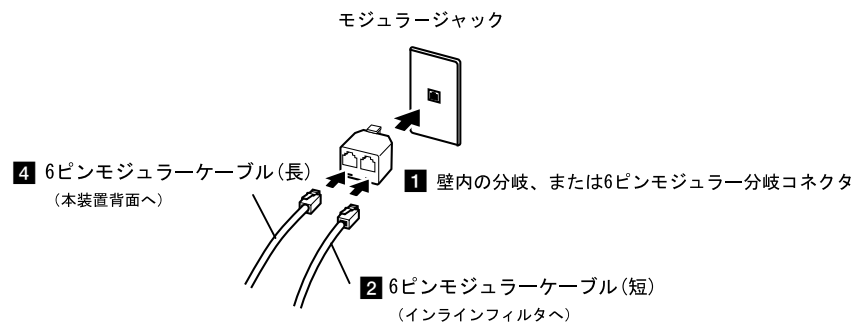
左右に指で押し広げてください。

2 安定した水平なところに縦置きで設置してください。

本装置の周囲には 5cm の間隔をあけてください。

⚠ 注意
・本装置は縦置き専用です。横置きでのご使用はできません。 ・換気が悪くなると本体内部の温度が上がり、故障の原因になります。

接 続

本装置の接続は、次の通りにします。

・電話機を併設する場合

電話機と併設することで、インターネットと電話（一般電話回線を利用した電話機での通話）を同時に利用できます。

1 ご家庭のモジュラージャックに、付属の6ピンモジュラー分岐コネクタを接続してください。

2 付属の6ピンモジュラー分岐コネクタと、付属のインラインフィルタ(LINE端子)を接続してください。

付属の6ピンモジュラーケーブル(短)を使用します。
6ピンモジュラー分岐コネクタの端子は左右共通です。設置環境に合わせて手順4と挿入位置を変更できます。

3 付属のインラインフィルタ(PHONE端子)と電話機を接続してください。

現在ご使用中の電話機コードをお使いください。

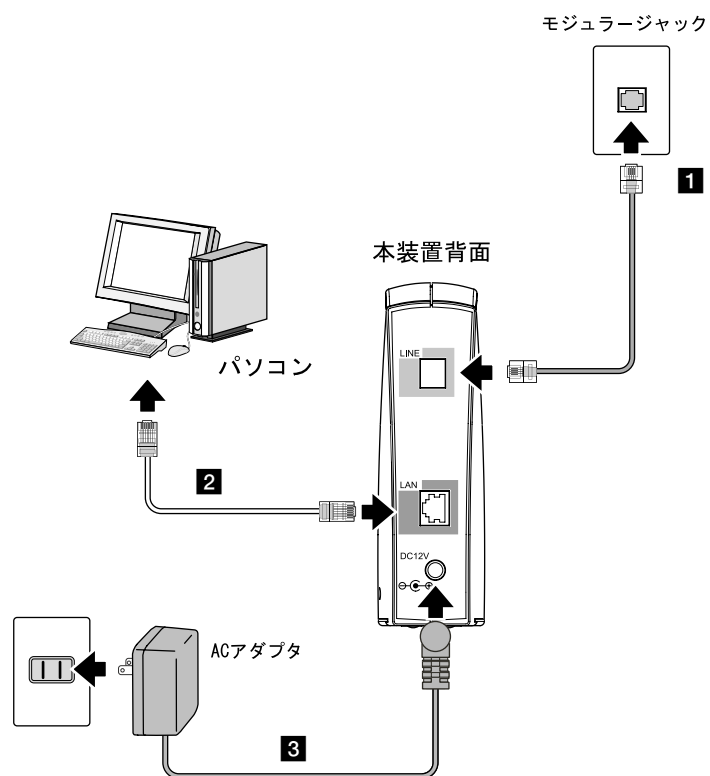
4 付属の6ピンモジュラー分岐コネクタと、本装置(背面LINE端子)を接続してください。

付属の6ピンモジュラーケーブル(長)を使用します。

5 本装置(背面LAN端子)とパソコンを接続してください。

付属のLANケーブルを使用します。

6 本装置(背面外部電源入力端子)とACアダプタを接続してください。

・電話機を併設しない場合

1 ご家庭のモジュラージャックと、本装置(背面 LINE 端子)を接続してください。

付属の 6 ピンモジュラーケーブル(長)を使用します。

2 本装置(背面 LAN 端子)とパソコンを接続してください。

付属の LAN ケーブルを使用します。

3 本装置(背面外部電源入力端子)と AC アダプタを接続してください。

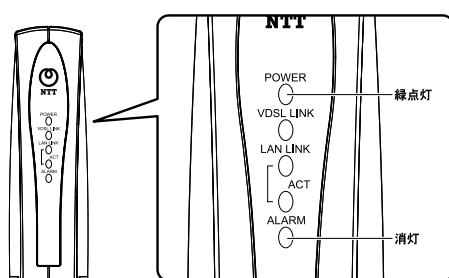
４　電源のON/OFF

電源のON

本装置の接続が正しく行われていることを確認した後、電源をONにします。

1 ACアダプタを電源コンセントに接続してください。

本装置前面のLEDが点灯し、自動的にセルフテストが始まります。

2 前面のLEDランプを確認してください。

セルフテスト中はALARMランプが点灯します。
ALARMランプが消灯したら、セルフテストは完了です。ALARMランプが消灯していれば、本装置は正常に動作しています。

STOP **お願い**
ALARMランプが消灯しない場合、各機器との接続を確認し、もう一度電源をONにしてください。
状況が改善されない場合は、巻末のお問い合せ先へご連絡ください。

3 パソコンを起動して、LAN LINKランプが点灯することを確認してください。

LAN LINKランプは、パソコン側の設定が誤っていたり、LANケーブルが正しく接続されていないと点灯しません。

STOP **お願い**
本装置は精密機器です。短時間の電源のON/OFFは電源部に負担をかけます。
電源をOFFにし、再度電源をONにするときは、3秒ほど時間をおいてください。

電源のOFF

1 **AC アダプタを電源コンセントから抜いてください。**

⚠ 警告 付属の AC アダプタは、AC100V 用（日本国内専用）です。
付属の AC アダプタは AC100V 用です。AC100V 以外の電圧の電源には接続しないでください。 また付属の AC アダプタは、日本の電気用品安全法に基づくものです。海外ではご利用になれません。

5　故障かなと思ったら

故障かなと思ったら、お問い合わせの前に次の点をご確認ください。
本装置前面の LED ランプを確認することで、故障個所を特定できます。

現象:POWER ランプが点灯しない

原 因	ACアダプタの電源プラグがコンセントから抜けていませんか？
対 処	▸ACアダプタを正しく接続してください。
原 因	付属のACアダプタを使用していますか？
対 処	▸付属のACアダプタ(12V)を使用してください。

現象:LAN LINK ランプが点灯しない

原 因	本装置背面のLANポートに、LANケーブルが正しく接続されていますか？
対 処	▸ LANケーブル(RJ-45/ストレートケーブル)を正しく接続してください。 (☞「３ 設置と接続」 p.12)
原 因	LANケーブルの種類は正しいですか？
対 処	▸ 適正なLANケーブル(RJ-45/ストレートケーブル)を使用してください。
原 因	パソコンやHUBなどのLAN機器の電源は入っていますか？
対 処	▸ 電源を入れてください。
原 因	パソコンやHUBなどのLAN機器のLANポートは起動していますか？
対 処	▸ LANポートを起動してください。

現象:VDSL LINK ランプが点灯しない

原 因	本装置背面のLINEポートと、モジュラージャックの間は正しく接続されていますか？
対 処	▸ LINEポート間を正しく接続してください。 (☞「３ 設置と接続」 p.12)
原 因	電話機にインラインフィルタが正しく接続されていますか？
対 処	▸ インラインフィルタを正しく接続してください。 (☞「３ 設置と接続」 p.12)

６　製品仕様

VH－100｢2｣E｢S｣

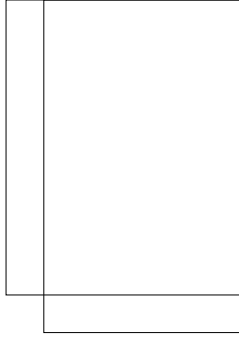
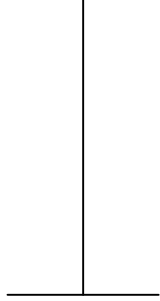
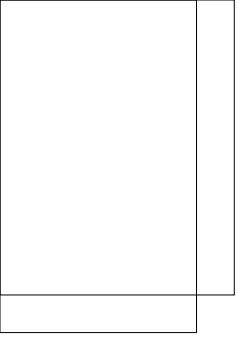
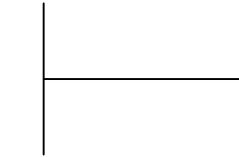
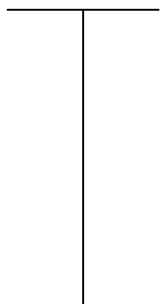
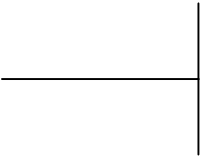
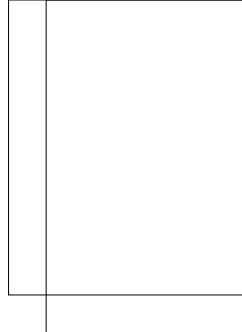
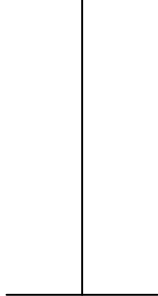
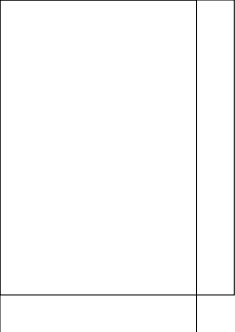
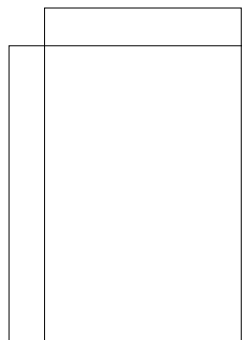
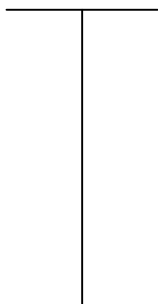
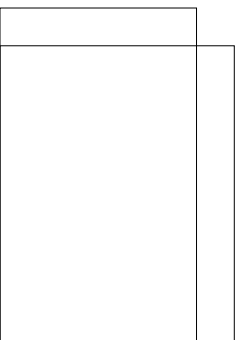
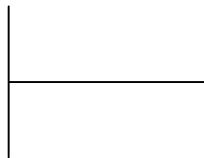
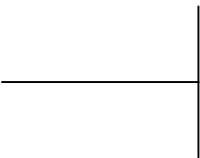
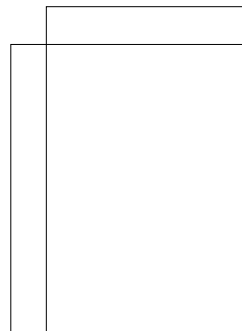
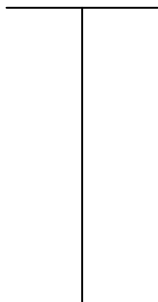
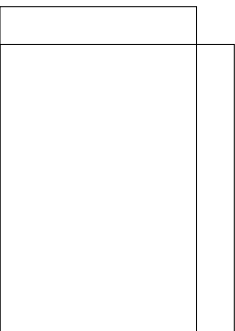
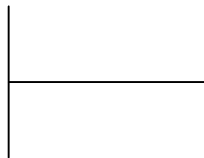
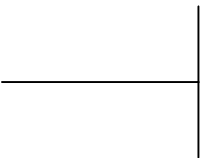
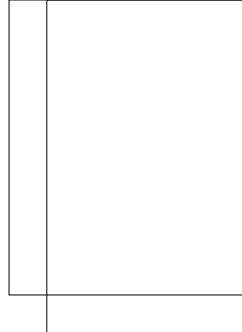
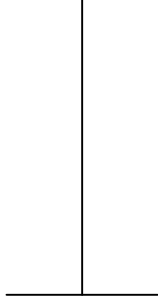
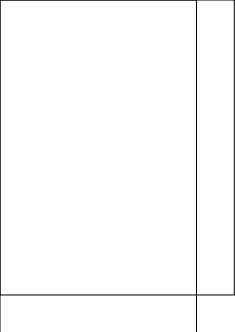
項　目		仕　様
LAN インタフェース	ポート数	1ポート
	通信方式	IEEE802.3　10/100M bit/s
	通信速度 (10/100M bit/s)	Auto Negotiation（自動判別）
	全二重/半二重	Auto Negotiation（自動判別）
	MDI/MDI-X	自動認識
	物理インタフェース	RJ-45コネクタ
LINE インタフェース	ポート数	1ポート
	VDSL伝送方式	DMT変調/FDD方式
	物理インタフェース	RJ-11コネクタ
電 源		外付けAC電源アダプタ方式
外形寸法(mm)（突起部を除く）		約 50（W）×162（H）×122（D）
質 量		約 300g
動作温度		0 ～ 40℃
動作湿度		5 ～ 80%（結露なきこと）
情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)		クラスB情報技術装置
技術基準適合認証番号		AC05-0036003

外観と仕様は予告なしに変更することがあります。

ACアダプタ

項　目	仕　様
外形寸法(mm)	約 56（W）×74（H）×48（D）（突起部を除く）
質 量	約 500g
電 源	AC100±10V（50/60±1Hz）
出力電圧	DC12V

インラインフィルタ

項　目	仕　様
外形寸法(mm)	約 62.5（W）×31（H）×32（D）
質 量	約 35g

この取扱説明書は、森林資源保護のため、再生紙を使用しています。

故障した場合のお問い合わせは局番なしの１１３番へご連絡ください。

本 2764-1（2005. 9）
VH-100<2>E< S>ﾄﾘｾﾂ